

HOT

コミュニケーション

心温まるコンサート



旧東裏小学校にある家具工房旅する木で春に続いて2回目のコンサートが開催されました。

札幌在住でプロの演奏家「札幌管楽ゾリスデン」の4名がソロやアンサンブルの演奏を通してトランペット、サクソ、チューバ、ピアノそれぞれの美しい音色を響かせ、来場者を楽しませました。

(11月29日)

MYみそづくりに挑戦!



身近な大豆で昔ながらの田舎味噌を作ってみようと、東裏の地域グループ「当別町田園文化創造協議会」によるみそづくり講習会が開かれました。

この講習会は、同協議会による初めての取り組みで、東裏体験農園で野菜などを作っている方を中心に呼びかけ15組の参加者が集まり、食生活改善協議会の指導により1斗樽で5個を仕込みました。

樽は春先にカビの点検や「切り返し」というみそを混ぜ合わせる作業を行い、1年間熟成させるといいます。

(11月28日)

全道シルバー作品展に入賞



北海道文化団体協議会主催のシルバー作品展に町内在住の3名が入賞しました。

本町からは、25作品が応募され、書の部では門馬きよ子さん(80歳)が北海道知事賞、島田フミさん(81歳)が北海道文化団体協議会会長賞、工芸の部では藤田政子さん(71歳)が北海道文化団体協議会会長賞をそれぞれ受賞しました。

3名は町長に受賞の報告のために来庁し、「まだまだ頑張ります。」と話していました。これからの創作活動にも期待しています。

(12月1日)

広 告

今年もファイターズが熱かった



当別ファイターズクラブがプロ野球日本ハムファイターズ選手との交流会を田西会館で行いました。当別に来ると次のシーズンには活躍できるというジンクスまであり、今回は、チーム最多登板でリーグ優勝を支えた菊地和正投手と俊足巧打が魅力の村田和哉外野手が来てくれました。

トークは苦手という2人でしたが、恋愛や休日の過ごし方などや、日頃の練習で気をつけていることをジョークも交えながら楽しく盛り上げ、抽選会では、選手2人がその場でサインを入れたグッズもあり、会場が大いに沸きました。

(12月6日)

当別スキー連盟 30年の歩み



当別スキー連盟が上部団体である北海道スキー連盟に加盟してから30年を迎え、加盟30周年記念式典を開催しました。

当別スキー連盟には、スキー指導員とパトロール合わせて56名が在籍し、管内のスポーツフェスタで優秀な成績を残したほか、小学生へのスキーレッスンなどの活動をしています。

式典では、古江会長から近年のスキー界を取り巻く情勢をふまえて「冬季のスポーツとして安全で楽しいスキーをこれからも普及させることが必要」と挨拶があり、これからの発展を願いました。

(12月5日)



広 告